



# 建設通信

2015年7月号  
Vol. 53

**Qui** クイックス株式会社  
<http://www.quix.co.jp>  
 東京都渋谷区宇田川町2番1号  
 03-5456-1511 (TEL)  
 03-5456-1811 (FAX)

一般に、お客様が求めるサービスを追求している会社は成長性が高いものです。とりわけ、ドローンやMMC、地耐力試験など、お客様の利便性や利益が出るように考え提案することは今後必要になっていくでしょう。発行責任者 牧坂 勝

## 多くの可能性を秘めたドローンに期待！？

何かと話題になっているドローンですが、日本写真測量学会からドローンを安全に測量調査に利用するための手引きが公開されるなど、測量への利用価値がさらに高まっています。ドローン使用のメリットについておさらいしましょう。

1. 3Dスキャナを搭載し空中から3次元の点群を作成できる。
2. 調査・点検や橋梁や法面、貯水槽や災害時の河川や地すべり発生場所など、人間の立ち入りが危険な場所の調査・点検への活用。



例えば、サーモグラフィー太陽光パネルを空中からサーモグラフィー撮影することにより、パネルのポテンシャルを調査できる等。アイデア次第では無限の可能性を秘めているドローン。ビジネスチャンス到来です。

## 話題のアイテム～スマートウォッチ～

アップルウォッチの発売によって一気に注目が集まったスマートウォッチですが、実際のところ腕時計と何が違うのでしょうか。その違いは一言でいうと、スマホと常時通信し、メールや電話の着信を振動などで教えてくれる、腕時計型の機器と言えます。もちろん時間も確認できるので、バッグやポケットからスマホを取り出すことなく、時間やメールや着信のチェックがおこなえます。乗り物での移動中や仕事中等には特に便利さを実感できるアイテムです。今後はおそらく、おサイフ機能やヘルス機能の追加、自動車や家電など様々な物との連携が可能になっていくでしょう。携帯電話がスマホに進化していったように、時計がスマートウォッチに変わる日もそう遠くないかもしれません。

## Windows server 2003サポート終了

サーバーOSの2003のサポートが2015年7月15日に終了します。サポートが終了した後は、XPと同様更新プログラムが提供されないため、セキュリティの危険が増します。サーバーはクライアントPCよりも移行に準備が必要なため、移行の計画は早めにいたしましょう！。

## マイナンバー制度とセキュリティ

平成28年1月からマイナンバー制度が始まります。それにより民間事業者は、税や社会保険の手続きで、従業員などのマイナンバーを取り扱うこととなりますが注意が必要です。なぜなら収集したマイナンバーが漏れないよう厳重に管理しないと、法律で罰せられることになっているからです。そのため、事業者はマイナンバーを適正に扱うための社内規定づくりやマイナンバーに対応したシステム開発や改修、特定個人情報の安全管理措置の検討、社内研修・教育の実施などの準備が必要となります。詳しくは「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン(事業者編)」など、特定個人情報保護委員会のサイトで確認してください。先日起きた日本年金機構の情報漏えい問題は個人情報の管理やセキュリティに対する認識を改めて考えさせるものでした。こうした問題は他人ごとではありません。マイナンバー制度によって、事業者は個人情報の管理のためセキュリティに対する意識をさらに高める必要があります。制度の開始に先駆けて今年の10月からマイナンバーの通知が行われますので、ぜひ早めのセキュリティ対策を！！詳細をお知りになりたい方はお問い合わせください。

## コンピュータが与える情報が現実価値を与える

イングレスというゲームアプリをご存じでしょうか？プレイヤーは青と緑の2つの陣営のどちらかに属して現実の世界における名所・場所等を訪れ、(ポータルと呼ばれる)その場所に行き、端末を操作することで自陣のエリアを拡大していくいわば陣取りゲームです。ポータルが多い場所に実際に行く人が増えていることから、観光や地域振興にこのアプリを活用する自治体もあり、効果を上げています。(岩手県や横須賀市、東京中野区など)このアプリは位置情報発信機能を活用し、現実の場所に実際の価値以上の価値を付加するAR(拡張現実)という技術を用いています。こうしたAR(拡張現実)は今、様々なサービスに活用されており私たちの生活に影響を与えています。コンピュータが与える情報が現実価値を与えるというこの技術、測量に応用することも研究されています。今後注目の分野です。

### ワンポイントアドバイス!

## <連番になっている地番入力の手間を省きたい!→カウントアップ!>

地番などの数字が連番になっている情報を入力するときは「カウントアップ」を使うと時間が短縮できます。元々文字入力では使える機能でしたが、BLUETREND XA 2015から、引出線でもカウントアップができるようになりました。

- ①汎用タブの文字：入力もしくは文字：引出線(引出線の場合は文字入力モード)をクリックしてインプットバーの「詳細」をクリックします。
- ②カウントUPにチェックをつけて「OK」をクリックします。
- ③一番若い番号から数字を入力します。(カウントアップできるのは半角数字のみです。)

